

SPEED★STAR

Machine Sports Autorace オートレースを100倍楽しむヒューマンドキュメントマガジン 1998 Apr Vol.5



黒潮列伝

中村政信

特集

[8車8枠制]

4月からいよいよスタート!

THE ROOKIES

川口編

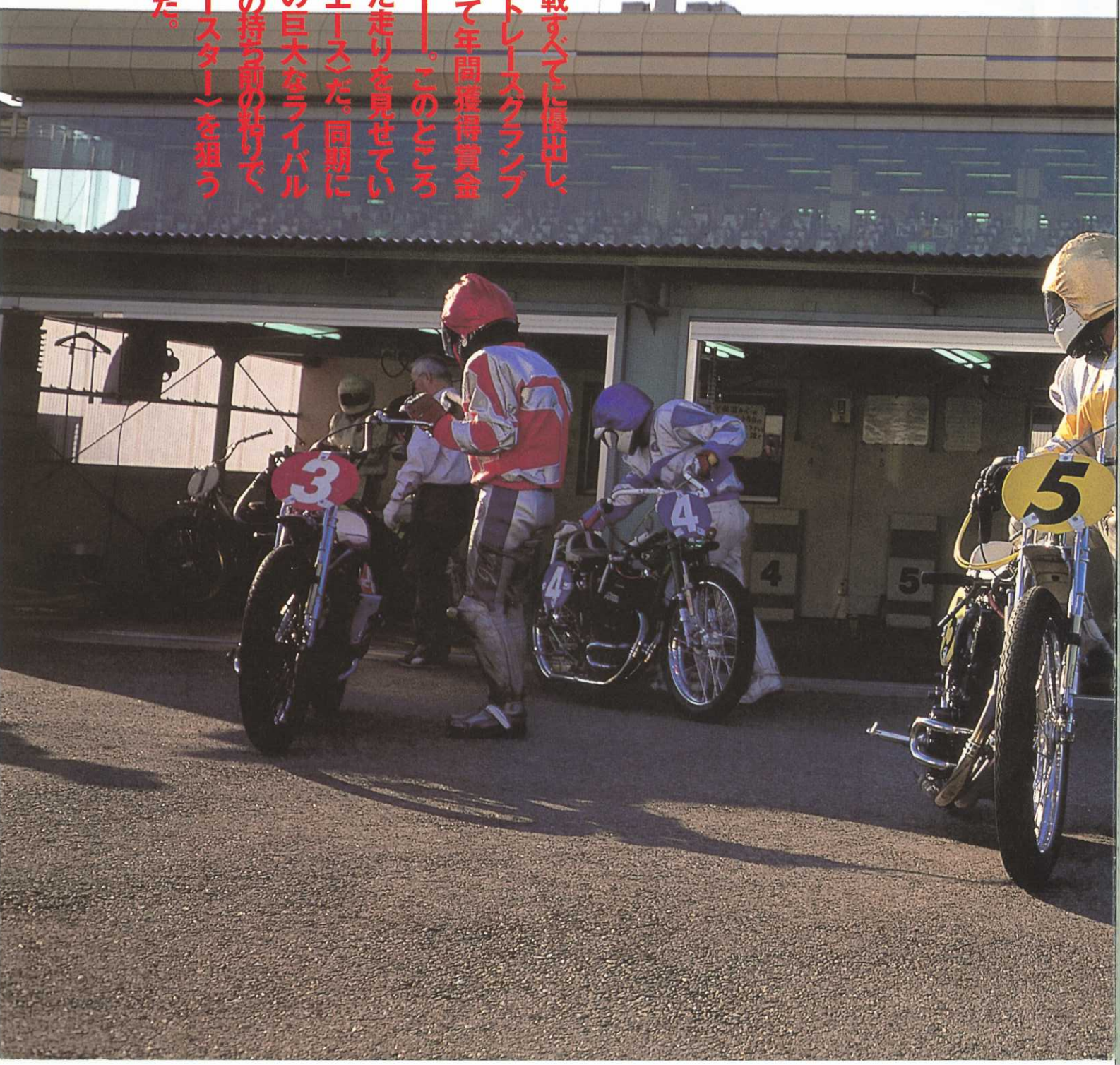
MASANOBU
NAKAMURA

中村政信



●中村 政信（なかむら まさのぶ）
鈴鹿オート所属。19期。昭和41年8月9日福岡県生まれ。163cm、52kg。平成9年の獲得賞金1億205万円は、高橋真に次いで2位。同年末に開催されたSG第1回オートレースグランプリで自身2度目のSG戦優勝を果たし、また昨年まで5年連続で優秀選手賞を受賞と抜群の安定感を誇る。エンジン名はこどもたちにも喜んでもらえるよう、機関車「トーマス」から採ったと言う。趣味は野球観戦。

昨年は6つのSG戦すべてに優出し、
初開催のSGオートレースクラウン
リを制覇。あわせて年間獲得賞金
も1億円を突破——。このところ
最も高位安定した走りを見せてい
るのはこのへ西のエースだ。同期に
片平巧という名の巨大なライバル
を持つこの男は、その持ち前の粘りで
「オートのスーパースター」を狙う
位置へと上りつめた。



もきならめないで走っていったら、うーんとあんじゃないか。そういって聞かせて、走っている。

地元の願いを託してもらえ、強い選手になりたい。

昨年5月、地元・飯塚で行われたSGオールスター戦に、中村政信は全6場中の最多得票選手として出場した。決勝戦では痛恨のフライングを犯したが、レースでは絶好調だった高橋貢の後塵を拝したものの粘りのレースで2位に滑り込み、西のエースとしての重責を果たした。

「たぐさんの期待を背負って走ることはありがたいし、自分にもプレッシャーかけられるし、それはもちろんうれしいことですね。地元でね、気合いがカラ回りしちゃったところもありましたが(苦笑)。地元だと、よそに取らせないぞという気持ちはすごく出るし、選んでくれたファンの期待を裏切らない走り、したいですね。大きいレースになればなるほどそういう気持ちは強くなってくると思いますね」

地元でのタイトル戦を他場の選手に獲られたくないとの意識は、多くの選手に共通するものだろう。しかし、中村にはその思いがひととき強く感じられる。

「SGタイトル自体、飯塚勢はかなり遠ざかっていたし……。それに自分の中には飯塚のファンとしての気持ちがあつて、地元で強い選手がいて勝つてほしいという願いがあるんです。そういう思いを託してもらえる選手に近づいていきたいと、がんばって走ってるんですけどね」



MASANOBU
NAKAMURA

年間全SG優出を実現した、傑出した感性と運を呼び込む力。

中村政信は、伊勢崎の田代祐一(元イ)、船橋の島田信廣(父さん)と呼び、敬愛している。

「元イ田代祐一は、昨年中村が達成した数々の好成績の中でも、全選手の中でただひとりすべてのSG戦に優出したことを評価する。」

「今はみんな同じエンジン積んで闘っているわけだから、その中で二年通して全部のSGで優出するというのは凄いことだと思うよ。仮に恵まれたエンジン持っても、それを二年間維持するのは素晴らしい感性をしていると思う」

なるほど、四季の温度差や晴雨の別に細やかに対応する繊細さと、強い意志の持続——そうしたものを兼ね備えなければSG全優出は果たせないだろう。記録を見てもここ数年で、かつて苦手になっていた雨走路を克服したかに見える。しかし中村自身は、運の力を借りた部分がまた大きいと厳しい自己評価を下す。

「去年はたまたま、ずぐりがいい——めぐりあわせがいいことが続いたというか。マシンにあつた気候や走路コンディションになってくれたり、大きいレースにいい状態に仕上がりが、いいコンディションで準決勝を戦えたことが成績につながっただけですよ」

苦手な天候といえば、あと夏場の熱走路をやや不得意としているぐらいに思えるのだが。



「いや、まだまだ。風が強かったりしたらダメだし、雨にしても、自分の場合この走路でも乗りこなせるよという雨じゃないですから。去年は、この走路の雨なら乗れるとか、そこそこ回っていきけるんじゃないかというレース場だけ雨が降ったというか。浜松なんかの滑る走路だったらまだ全然乗れなかったりします。夏に関しては、夏はどうしてもタイヤが滑るんで、ハンデが重いとキツイということはあるんですが、結局その夏走路を克服できるエンジンを作れないということなんです」

中村の自己評価はあくまでも弛まない。

あきらめない走りが最終周にドラマを創る。

中村政信のファンの多くがその魅力を、追い込みの力と決してあきらめない走りにあると言う。昨年で言えば、G1飯塚開設40周年記念レースでは雨中の決勝最終周3角で先頭に立ち、G1浜松開場41周年記念G1ルンレースでは最終4角で鈴木章夫を抜き去り、いずれも場内をどよめかせた走りがその好例だろう。

「浜松のG1はほんとエンジンが出てましたから、乗ったというよりも出てたあー、という感じ。飯塚のは、雨でも食いつく走路だから、大丈夫だ！最後まであきらめないでいこう！と思ってましたね。とにかく苦



手意識を持つたりして気持ちで負けた時点で体も動かなくなるし、いい結果出せないことはわかっているから、走路に上がった以上は負けてると思いつつ自分が一番だ！みたいな気持ちで走らないことにはね。

人の選手で少々エンジン足りないでも行ってる人はいっぱいいるんで、そういうレースを一生懸命見て、どうやって抜いてるんだろ？と考え、俺もできるよと普段から言い聞かして。大丈夫だスタート遅れてもさばっていきけるんだ！と、そういう精神的な面を大事にして走ってます」

中村は、プレッシャーに負けないそうした気持ちの持ち方やレースの取り組み方まで、すべて島田信廣と田代祐二に教わったと言いつつ、父さん、島田信廣の中村評はこうだ。「中村は我々といっしょの集団でやってきた選手で、その中で人より努力した奴だね。けつして彼を特別扱いしたことはなくて、みんなに同じことを言ってるんだけど、それを吸収する・しないの差が出てくるんだ。一度壁にぶつかるときにそのまま挫折して越えられない選手が多いんだけど、あいつはなにくそと、あきらめなかった」

「あきらめない中村政信、島田の言葉にもそのキーワードは当たり前のように組み込まれていた。

片平巧と決勝で走って勝つことがへ全国の、中村政信への道だ。

昨年の獲得賞金は1億円を突破し、1位の高橋貢に僅差の2位。中村政信はデータ的にはすでに、西のエースの域を越え、オート界の頂点に達している。

「いえ、島田選手には、片平選手に勝たないと認めんと、スーパードリームに出てく

る連中といっしょに走って勝つレースをしないと俺は認めんと言われてますから。まだまだです。

実際、(決勝で)片平選手といっしょのレースではタイトル獲ってないから。片平選手を破らないことには、西のエースの命西のははずれません」

よく知られているように、最速男・片平巧と中村政信は花の19期同期生だ。「片平選手、同期ですからね。やっぱり負けたくないって気持ちはあるんですが、これがまた速いんですよ(苦笑)」

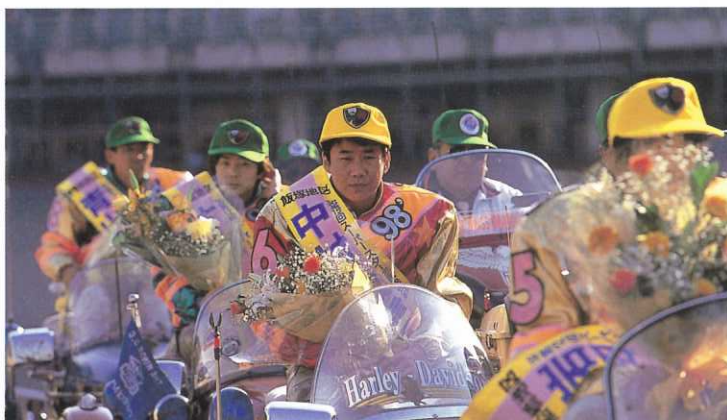
では、中村政信が最後のステップを駆け上がり、全国のスーパースターになるためのカギはどこにあるのだろうか。

「今の流れとしては、自分には、高橋貢くんとかすごいスピードを持つてる選手がほとんど勝ってますし、ああいう独走力を活かせる選手になりたいんです」

〈兄イ>田代祐二も、混戦に強いレースができる中村がスピードを手に入れたとき日本一が見えてくるだろうと、その発言を裏付ける。最後に現在の目標を尋ねてみた。

「最終目標は日本選手権ですけど、やっぱりまず地元開催のSGを獲ってみたいですね。それから、恩返しじゃないですけど、SGで戦えるまで自分を教育してくれた島田さん田代さんといっしょのSGで勝ちたいですね。ふたりが凄え強いときの、それこそ圧倒的な勝ち方です」

インタビュアーの翌日から川口で開催されたSGスーパースター戦でも中村政信はしっかりと優出し、SG戦9回連続優出と記録をまた伸ばしたが、決勝は片平巧のぶつちぎりの優勝で幕を閉じた。中村は番手を落としてまた盛り返すうちに周回を使い



果たし、6着。続く4月のオールスター戦は、昨年のライジングにより出場できない。中村政信の新たな挑戦は、地元SGである7月の東西チャンピオンカップから始まる。

では中村政信の父さん、島田信廣の、厳しくも愛情あふれるメッセージで、本稿を終えよう。

「中村政信は今はまだ自分の足りないところを補うカタチで成長していて、その中で結果がついてきているという段階だと思う。こ

の世界で一番になる奴はみんな独特のものを持つてるもんだ。これだけは絶対負けたくない奴だけのものが出てきたとき、それが西のスーパースターから日本のスーパースターになるときたらうね」

オートレース新世紀。特集

「8車8枠制」4月からいよいよスタート!



オートレースでは、この春からいよいよ待望の8車8枠制がスタート。これまでの①枠白②枠黒③枠赤④枠青⑤枠黄⑥枠緑に加え、⑦枠のオレンジと⑧枠のピンクが増えてサーキットは春満開の華やかさ。併せて投票制度も変更され、3Rまでが連勝複式のみ、4R以降は連勝複式・連勝単式が併売されます。ところでこの新制度、オートレースファンにとって実際にどんなメリットをもたらしてくれるか、細かくチェックしてみましょう!!

「8車8枠制」でウレシイこと、こんなに!

① 枠の組み合わせがイッキに7割も増える!
賭事の買目は多ければ多いほど推理の幅が広がって楽しみも増すもの。これまでの8枠から8枠へ増えたことで、車券のバリエーションは、連複17通り・連単32通りから、連複28通り・連単56通りと一気に約7割も増加。ファンにとっては狙いを絞り込むウレシイ苦労が増えそうです。

② 大穴車券の出現率がグンと高くなる!
買目が増えれば、当然賭率のばらつきも大きくなり、その分“穴”の規模も大きくなる。8車8枠制へ移行後は、いわゆる大穴車券も出やすくなると考えられます。『配当10万円』という夢の万車券も決して珍しいことではなくなりそうです。

③ 全車単枠だから“友引制”がなくなる!
せっかくお目当ての選手が好調なのに、同枠の選手の欠車で『友引除外』に。オート歴の長いベテランのファンならこんな苦い経験も少なくないはず。8車8枠なら全選手が単枠指定ですから、選手もファンもこころのチャンスを逃しません。

④ 連複の車券が全レースで買える!
『片平か!高橋か!…どっちだ?!』と、一着二着の読みで悩み抜くのが、これまでの車券購入の醍醐味。これからはさらに『どっちでも』という選択肢がプラスされます。従来は3Rまでしか買えなかった連複車券が全レースで購入可能に。推理に自信のない初心者にもウレシイ改正です。

⑤ レース展開がクッキリ見える!
「あの黄色に線のあるほうが8番で、緑に線のあるのが8番?」。オートレース観戦を始めて最初に覚えたのが勝負服の見分け方。時速150kmで疾走するレーサーの車番を識別するにはそれなりの経験がいりました。8車8色なら、初心者にも一目瞭然です。

⑥ 1車1枠で、選手の走りが変わる!?
考えて見れば、「同枠ならどちらが勝っても関係ない」なんて、ずいぶん選手に失礼な話でした。新人もベテランも、一人ひとりの選手が一つの枠を背負って走ることで枠に対する責任感が増せば、きっとレーサーの走りも違って来るはず。——本当はそれがファンにとって一番の期待です。



●1日12レース開催の場合は、4~12レースが連勝複式・連勝単式の併売となります。なお、単勝式・複勝式も従来通り発売されます。

THE ROOKIES

出てこい、次代の
ニュー・ヒーロー!!

川口オート・第25期生



●写真左より

相馬康夫 (そうま・やすお)
栃木県出身。75年1月30日生まれ。平成9年獲得賞金950万円。ロッカールームに置いたボードに自分が何着に何回入ったかを「正」の字で記入している。課題は「気持ちで負けちゃうこと」で、目標は「疲れがドット出るんで、8着をなくすこと」という。ホワイトボードの「正」の字は、1着が10回、8着が13回と「両端」が多く、中位の4着はわずか1回という、ユニークな弧を描いていた。

齋藤徹二 (さいとう・てつじ)
東京都出身。'77年12月19日生まれ。平成9年獲得賞金760万円。デビュー以来なかなか勝てない日々が続いた。「川口の5人の中で自分だけ全然ダメで、オートにむいてないのかと悩んだけど、去年10月くらいからタイムも上がってきました」と笑う。目標は「A級選手にはなりたい」とやや控えめだが、理想の選手像は「内でも外でもいけて、自分が目標とされる選手」と、志の高いところも見せてくれた。

若井友和 (わかい・ともかず)
埼玉県出身。'74年2月16日生まれ。平成9年獲得賞金1,401万円。賞金額・単勝率・最高タイムと、文句なしの最優秀新人。「川口配属の5人には飛びぬけた奴はいなかったけど、互いを刺激しあって伸びてこれたと思う。自分だけ速きやいいという考えは先を見れば違う」。当面の目標は「二級車のうちにもっとハンドを下げ、二級車が一級車と互角に争う面白いレースを見せたい」。頼もしいプロ意識だ。

平成9年の最優秀新人選手賞・若井を筆頭に、オート全6場の中でアタマひとつ飛び出した川口ルーキーズ。このまま一気に駆け上げられるか。

獲得賞金1,400万円を叩き出し最優秀新人選手賞を受賞した若井、初優勝までの最短記録を塗り替えた谷島、3か月のデビュー遅れを跳ね返し全新人中4位の賞金ランクを射止めた森。そして先行する3選手を追い上げるように調子を上げてゆく相馬と齋藤——。SG全日本選抜決勝当日。川口の新人選手5名は全国のトップ選手の走りに驚嘆しながらも、その背中を、すでに近い将来互角に争うべき「ライバル」として追っていた。

谷島俊行 (やじま・としゆき)
埼玉県出身。75年11月15日生まれ。平成9年獲得賞金1,319万円。優秀新人選手賞受賞。初優勝までの最短記録を更新したが「優勝よりも同じ決勝に出てた若井に負けたくない気持ちのほうが強かった」と言う。高校卒業後鉄道弘済会に入社。キヨスクでの販売担当時にオートレースを初めて知り「どうしてもやってみたくて、調べて鈴木清さん(川口・23期)を訪ねて試験のことか聞いたんです」という行動派である。

森 且行 (もり・かつゆき)
東京都出身。'74年2月19日生まれ。平成9年獲得賞金952万円。芸能界から転身した、ある意味で最も有名なオート選手。事故で3か月デビューが遅れるが、単勝率37.0% (1/30現在)は若井に次ぎ全新人中2位。しかし本人は「一級車に乗り替わってどうなるかわからないし、今現在コースを小さく回って二級車のエンジンを活かしきれない」と不満そう。目標は「日本一になること」ときっぱり。

オートレースを支える様々なプロたちによる、ココだけのナイショ話、ヒミツのウラ話。



オフコミ談話室

船橋オートレース場
審判委員Y氏(委員歴17年)の巻
その①

「公正な判定のために、出走表を見ない」

レース進行から反則審議、順位確定までが任務。「審判部の仕事は大きく分けて3つあります。第一は選手の紹介、誘導から発走、ゴールに至るまでのレース進行の全般を管理すること。次が失格審議です。選手がレース中に反則行為を犯した場合に、戒告注意か失格かのペナルティを決定することで、レースの勝敗を左右する重要な任務です。もちろん、審議なしで着順が決まるレースがほとんどですが、全体の2割くらいは審議レースになりますね。3つめは、それらを踏まえて順位を確定すること。着順が決まらないことには払い戻しができませんから、これらの職務のために審判長以下のスタッフが各レース35名の態勢で臨んでいます。

着順にしろ反則にしろ、判定の基本は「目で見ただけの判断に頼らない」ということ。言うまでもなく肉眼で確認することは最も重要ですが、着順はゴール地点で撮影するスリットフィルムと呼ばれる縦線が入った写真で判定し、フライングは選手の赤外線センサーでチェック、レース中の反則は場内4ヶ所からのビデオ撮影と、各種の電子機材も活用して厳正に行います」



ときどきファンから抗議の電話が。「とくに失格や出走停止などの罰則を伴う反則の判定は、そのまま選手の“稼ぎ”を減らす結果になるわけですから慎重に行いますが、それでもたまにはファンの方から「なんであれがアウトなんだ」とか「どうしてあれがセーフなんだ」という電話がかかってくるよ。自分が買った選手が一着で入ったのに審議で失格になっちゃった時は、「うっそー!!」って感じてしまうやっぱい。

もちろん、レーサーだって黙っているわけじゃない。そんな場合は選手で構成された事故防止委員会を通して判定に対して抗議することができます。我々も選手の言い分は今後の審議の参考にするために聞き、当事者以外の第3者から聴き取りをするなどしますが、それによって判定が覆ったことはただの一度もありません。当たり前のことですけど。

それだけ、審判の判定は絶対なんです。その分、我々審判員も常に厳正であるように心がけています。審議に個々の選手への先入観が混じらないように、レースの出走表を見ないという審判員もいますよ」

●次号は反則の判定を巡るエピソードを紹介。ご期待ください。

CLIP BOARD

開催日程のお知らせ

Racing Schedule

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船橋																			走路等改修				場外							
川口												川口(県) 1				川口(県) 1				場外										
浜松														浜松 1				場外												
飯塚												飯塚 1 新人王決定戦		飯塚 施 1				場外												
山陽												山陽 1		山陽 施 1				山陽 1 SG第17回オールスターオートレース												
伊勢崎												伊勢崎 施 1		伊勢崎 1				場外												

Racing Schedule

5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
船橋												船橋(市) 1				船橋(市) 1 GIIさざんか杯								船橋(県) 1 ~B/3							
川口			川口(市) 1						川口(市) 1						川口(市) 施 1								川口(市) 1				川口(県) 1 ~B/2				
浜松			浜松 1 GI開設記念ゴールデンレース												浜松 施 1								浜松 施 2				浜松 2 ~B/2				
飯塚			飯塚 1												飯塚 2 GII春のスピード王決定戦								飯塚 施 2				飯塚 2 ~B/2				
山陽			山陽 2						山陽 2														山陽 施 2				山陽 2 ~B/3				
伊勢崎			伊勢崎 施 2												伊勢崎 1								伊勢崎 2				伊勢崎 2 GI春のスピード王決定戦				

Racing Schedule

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船橋	5:31~	船橋(県) 1						船橋(県) 1						船橋(県) 施 1								船橋(県) 2								
川口	5:31~	川口(県) 1												川口(県) 2 GIIまがたま杯												川口(県) 2				
浜松	5:30~	浜松 2				浜松 2								浜松 3												浜松 施 3				
飯塚	5:30~	飯塚 2				飯塚 3								飯塚 3												飯塚 3				
山陽	5:30~					山陽 3 GII選抜地区対抗戦(12R)								山陽 施 3								山陽 3								
伊勢崎	5:30~	伊勢崎 2 GI春のスピード王決定戦												伊勢崎 3								伊勢崎 3				伊勢崎 3				

●伊勢崎オートレース場は、5/15からナイターオートレースです。

●施=施設改善レース ●=場外発売

ディレクTVでもオートレース放映開始! 新たにGIレースのオンエアも。

これまで、唯一全国規模でのオートレース中継をしてきたCS(通信衛星)放送の「Perfec(パーフェク)TV」。これに加え、4月からは、昨年新規参入した「DIREC(ディレク)TV」でもオンエアが始まります。また、これまではSGレースのみの中継でしたが、この4月からはGIレースも放映の予定です。

なお、各局とも受信には専用のCSアンテナとCSチューナーが必要です。

CS局名	PerfecTV (パーフェクティービー)	DIREC TV (ディレクティービー)
放映レース	SGレース及びGIレース	
放映チャンネル	216ch ベターライフチャンネル	226ch
視聴料金	無料	レース最終日のみ有料、他は無料
お問い合わせ(加入及び機器)	パーフェクTVカスタマーセンター TEL.0570-039-888 9:00~21:00	ディレクTVカスタマーセンター TEL.044-862-0011 9:00~21:00
(レース放映予定)	日本小型自動車振興会 情報事業推進課 TEL.03-3503-6421	



オートレースPR番組「Rock'n Road」スタート!!

テレビ東京をキー局にして、ミニ枠(5分間)のオートレースPR番組が4月から始まります。毎回、バイクが似合う「音楽」と「道」をモチーフに若々しい感性と映像をお茶の間に届けます。オートレースのインフォメーションコーナーもあります。放送局・時間は以下の通りです。

テレビ東京	毎週土曜	17:55 ~ 18:00
テレビ静岡	毎週日曜	17:25 ~ 17:30
テレビ山口	毎週土曜	17:55 ~ 18:00
TXN九州	毎週土曜	8:50 ~ 8:55



今年は新人のスターも登場で一層白熱。

●オートレースホームページアドレス <http://www.autorace.or.jp/>

プレゼントコーナー

本号「黒潮列伝」に登場の中村政信選手のサイン色紙を10名様①8車8枠制記念テレホン&オレンジカード②を20名様に抽選でプレゼントします。官製はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望の景品の番号、オートレースまたはSPEED STARに関する意見等を記入し、下記編集部までお送りください。締め切りは4月30日(当日消印有効)。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



①中村政信選手サイン色紙

②8車8枠制記念オートレーステレホン&オレンジカード

「SG第17回オールスターオートレース」

毎回ファン投票によりお気に入りの選手を選出する、オートレースの花「オールスター」。今年は4月25日(土)から山陽オートで開催の予定です。お馴染みの実力派人気選手に加えて、今回はオールスターではじめて新人選手(25期)が6人(川口3名、浜松・飯塚・山陽各1名)もエントリー。昨年(優勝は伊勢崎22期・高橋貢選手)に続き、今年も若手レーサーの活躍に注目が集まりそうです。

- 開催地: 山陽オートレース場。
- 開催日: 平成10年4月25日(土)~29日(水・祝)
- 優勝賞金: 1,600万円
- 場外発売: 伊勢崎・川口・船橋・浜松・飯塚の各レース場で全日程全レース発売。